

記号★：世界文化遺産登録構成資産（2019. 7）、 距離：スタートからの延距離（施設内を除く）、 ：トイレ

①	柏原駅  JR大和路線	JR大和路線「天王寺駅」との間 17分～22分。「奈良駅」との間 29分～33分。
② 0.9km	大和川付け替え記念碑	 江戸時代まで、大和川は石川と合流したのち北に流れ淀川と合流し、氾濫を繰り返していました。宝永元年(1704)、柏原から西へ大阪湾にそそぐ付け替え工事が行われ、全長 14.3km 幅 180m の今の大和川ができました。
③ 1.4km	松永白洲記念館 開館：土・日・月曜日の10時～16時	 江戸時代に建てられた河内の民家をそのまま利用し、書道家故松永白洲氏の遺作が展示してあります。松永家は代々舟橋村の庄屋をつとめ、その時代の古文書や絵図、大和川付け替え、鉄道に関する資料など貴重な資料が保存してあります。
④ 1.9km	黒田神社 くろだじんじゃ	 延喜式に記載されている由緒ある神社で、中世より北条天神または天王と呼ばれ「稲霊」（いなだま）を祀ると伝わっています。主たる祭神の天御中主神は神徳も高く、府下でも祭祀する神社は稀です。本殿脇には南北朝時代の石燈籠が一基あります。
⑤ 2.3km	志貴県主神社 しぎあがたぬしじんじゃ	 この地域に勢力を誇った古代豪族である志貴県主の祖先神である神武天皇の皇子神八井耳命（かむやいみのみこと）を中心に十神が祀られています。古事記には、雄略天皇が河内行幸の時に社殿を見た、との記載があります。延喜式にも記載されている古い神社です。
⑥ 2.5km	国府遺跡 こういせき ・国史跡指定	 旧石器時代から中世に至るまでの複合遺跡です。縄文時代から弥生時代の人骨が 90 体検出され、出土した「けつ状耳飾り」は市章になっています。飛鳥時代には寺院が創建されて「衣縫廃寺」といわれ、塔心礎が今でも残っています。
⑦ 2.9km	潮音寺 ちょうおんじ ・図公開日：毎年 4月1日	 鎌倉時代末期、真言律宗の寺院として創建されましたが、南北朝時代に戦火で焼失し、江戸時代に臨済宗永源寺派として再興されました。中興の祖の筆による仏涅槃図や 36 歌仙図が保存されています。境内には平安時代のこの辺りの孝行娘「衣縫孝女の墓」があります。
⑧ 3.5km	道明寺 どうみょうじ ・国宝、重文 ・ご開帳日：毎月 18、25 日 	 国宝「十一面観世音菩薩」をご本尊とする真言宗の尼寺で、7世紀中頃に土師氏の氏寺として創建されました。元は、道明寺天満宮参道付近にありましたが、洪水等で天満宮へ移転、さらに、明治時代の神仏分離令によって現在地に移されました。道真公ゆかりの伝説が多くあります。

<p>⑨</p> <p>3.6km</p>	<p>道明寺天満宮 どうみょうじてんまんぐう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重文 ・宝物館開館日：正月3が日、1～3月の25日、梅まつり期間中の日土祝日、4月18日、その他は要予約 		<p>古代の豪族、土師氏の氏神として創建され、のちに一族の子孫である菅原道真公を主神とした天満宮が創建されました。宝物館には国宝の「伝菅公遺品」のほか、多くの文化財が所蔵されています。梅園があり、三ツ塚古墳で出土した「修羅」のレプリカが展示してあります。</p>
<p>⑩</p> <p>4.8km</p>	<p>誉田八幡宮 こんだはちまんぐう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重文 ・宝物館開館日：毎週土曜日 13時～16時 		<p>6世紀末、欽明天皇の勅命で応神天皇陵の前に社殿を建立し、八幡大菩薩を勧請したのが始まりと伝わっています。鎌倉時代以降には将軍家や武士の信仰を集め、源頼朝寄進の「塵地螺鈿金銅装神輿」は国宝。丸山古墳出土の国宝「金銅製龍文透彫鞍金具」も所蔵されています。</p>
<p>⑪</p> <p>5.8km</p>	<p>古市駅  近鉄南大阪線</p>	<p>近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」との間急行で16分。「橿原神宮前駅」との間は時間帯、乗り換えによって異なりますが21分～34分。構内に売店があります。</p>	